

将来の夢

小学校 五年

ぼくの将来の夢は、株式会社タカラの社員
か大学の教授になつて、ノーベル賞をもらう
ことです。理由はタカラの社員になつてみん
なが欲しいと思うようなおもちゃを作つて大
ヒットさせたいからです。あと新しいおもち
やを作りたい。タカラを日本の有名
おもちゃメーカーに輝かせたいからです。子
供から大人まで年齢がすくはなれている人
も遊べるおもちゃを考えて商品化したいです。
もう一つの大学の教授になりたい。は教授にな
るで研究を何年も続け努力をしてスウェーデー
ンに行つてノーベル賞をもらつて有名になる
からです。あと今までの日本人のノーベル賞
授賞の受賞最年少は日本人で初めてのノーベル
賞受賞者湯川秀樹博士の四十二歳なので授
賞するとしたら四十二歳未満で受賞したいで
す。どちらかの夢が叶うといいです。

「ぼくの将来の夢」

小 五年

ぼくは将来、車や電気製品の設計などをする人になりたいです。そのために大学で工学の勉強をして色々な物を作ってみたいです。

なぜそう思ったかと言うと、ぼくは小さいころから乗り物が好きで、それがどうして動くのが、動力はどうなっているのがか気になつて、父に聞いたり図がんで調べたりしました。また分解が好きでボールペンを分解して内の

構造を観察したり、こわれたラジカセやブラウンかんテレビなどを父といっしょに分解しているうちにぼくもそういう物を作りたいたいと思つたからです。

ぼくはロケットなどの動力科学が好きだったので、このことも科学探検団に入りました。予想以上に楽しいことができて良かったです。これからも探検団でやったようなことをやれたらやつていきたいです。